

## 津軽広域連合地球温暖化対策実行計画に基づく令和元年度の点検結果について

令和2年5月28日

津軽広域連合では、温室効果ガスの排出を抑制し地球温暖化の防止を図る目的として、平成30年3月に「津軽広域連合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しました。

当連合では、本計画に基づき温室効果ガス排出抑制目標の実現に向け、地球温暖化対策の推進を図ることとしています。

- 計画期間：平成29年度 から 令和3年度まで（5年間）
- 基準年度：平成28年度
- 目標年度：令和 3年度
- 対象とする温室効果ガス：二酸化炭素
- エネルギー項目：電気、LPガス、灯油、ガソリン
- 資源項目：水道、一般廃棄物、コピー用紙

### 温室効果ガスの排出削減目標

平成28年度 (基準年度)	令和3年度 (目標年度)	削減目標
220,491 kg-CO <sub>2</sub>	214,239 kg-CO <sub>2</sub>	△2.84%

### 1 令和元年度の点検結果

		平成28年度	令和元年度		
		(基準年度)	(目標)	(実績)	増減率 (目標比)
温室効果ガス削減率	%		△0.99	△3.90	—
温室効果ガス排出量	kg-CO <sub>2</sub>	220,491	218,308	211,895.6	△2.94%
(エネルギー項目内訳)					
電力使用量	kwh	390,008	378,524	388,606.4	2.66%
LPガス使用量	m <sup>3</sup>	328	328	322.2	△1.77%
灯油使用量	リットル	1,704	3,380	1,813	△46.36%
ガソリン使用量	リットル	744	702	530.35	△24.45%
(資源項目)					
水道	m <sup>3</sup>	141	141	149.5	6.03%
一般廃棄物	kg	108,993	101,571	77,050.6	△24.14%
コピー用紙	kg	2,280	2,081	2,032.4	△2.33%

## 2 令和元年度の点検結果の分析及び今後の取組

令和元年度における温室効果ガス排出量は 211,895.6 kg-CO<sub>2</sub> となり、基準年度である平成 28 年度と比較して 3.9%減少し、令和元年度の削減目標（△0.99%）を達成することができました。

電力使用量と水道使用量はクリーンセンターへし尿等の搬入が増加したことにより目標を達成できませんでしたが、それ以外の項目はすべて目標を達成し、特に暖冬の影響もあり、津軽広域クリーンセンターの灯油の使用量を大幅に削減できました。

今後も省エネルギー対策を進めるとともに、職員一人一人が事務や事業における温室効果ガス排出の削減行動を推進し、環境負荷の低減に取り組んでいきます。